学区の特色

○豊畑小学区は、旭市の西部に位置し、井戸野（大根川北・並木・後田・古世内・古屋、新田）、川口、泉川、大塚原、駒込、西野・金谷の６つの地区で構成されている。四方を田畑に囲まれた緑豊かな環境にあり、昔から稲作中心の農業地帯であり、ビニルハウスでのいちご栽培や花卉栽培、畜産も盛んである。
○地域住民は、学校にたいへん協力的で、授業参観や奉仕作業、行事や授業支援の参加率は高く、ＰＴＡ役員も各地区から選出され、活発に活動をしている。

「和進」の精神を受け継いで

明治９年の開校時に掲げられた「一致協和学徳併進」が校歌の歌詞にもなり、その精神が脈々と受け継がれ、伝統ある校風として育まれてきている。

学校の沿革

明治　９年１２月２２日	創立　井戸野延寿寺に井戸野小学校開校 泉川長谷村、太田村に分校を置く
明治１５年　４月　６日	分校を統合し、第１６番和進小学校と改称
明治１６年　８月	井戸野１４９０番地（旧ＪＡ豊畑出張所）に校舎を移転
明治２８年　４月　１日	高等科を併設し、匝瑳郡豊畑村和進尋常高等小学校と改称
昭和１６年　４月　１日	匝瑳郡豊畑村立豊畑国民学校と改称
昭和２２年　４月３０日	学制改革により、匝瑳郡豊畑村立豊畑小学校と改称
昭和２９年　７月　１日	旭町と合併、市制施行により旭市立豊畑小学校と改称
昭和３６年　７月　１日	現在地（旧豊畑中学校跡地）に移転
昭和３７年　５月　５日	校舎新築第一期工事完成
昭和４３年　６月	校舎新築第二期工事完成
昭和５１年１０月２２日	子ども銀行で大蔵大臣表彰受賞
１２月２２日	創立百周年記念事業および式典挙行
昭和５５年　６月	プール完成（25m・７コース・375㎡）
昭和５６年　４月	屋内運動場完成（934㎡）
１０月	住所を旭市井戸野２７３８番地に変更
平成　８年　８月	コンピュータ室完成
平成１９年	校舎耐震補強並びに大規模改修工事
平成２０年	体育館耐震補強並びに大規模改修工事
平成２２年　４月	校内無線ＬＡＮ工事
平成２４年　９月	正門に門扉を設置
平成２５年　８月	東門に門扉を設置
平成２６年　４月	東側階段に手すりを設置
平成２７年　２月	体育館防災機能強化工事完了
平成２８年　２月	学校環境緑化モデル事業(豊畑小みどりイキイキ整備事業)および式典挙行
平成３１年　３月	体育館通路風よけ設置
令和　２年　３月	校舎空調設備工事　学習タブレット導入
令和　３年　３月	体育館南門の門扉設置
令和　４年　３月	滑り台、鉄棒新設
令和　５年　３月	校舎網戸、校庭東側にブランコを設置
令和　６年　３月	西側フェンス改修、西門設置
令和　７年　８月	登り棒設置

行事予定

４月	始業式、入学式、防災訓練、１年生を迎える会 全国学力学習状況調査、学級懇談会、田植え 学校運営協議会
５月	旭市小学校体育大会、家庭確認、体力テスト １年・３年校外学習、環境整備活動
６月	２年・４年校外学習、６年修学旅行
７月	学校公開、不審者対応訓練、通学路点検、 ５年宿泊体験学習、保護者個人面談
９月	稲刈り、防災訓練、環境整備活動
１０月	運動会、前期終業式、就学時健康診断 後期始業式、音楽会
１１月	学校公開・校内マラソン大会 ４年校外学習
１２月	創立記念フェスティバル（１５０周年）、 餅つき大会、学校運営協議会 芸術鑑賞会、３年・６年校外学習
１月	新１年生入学説明会、防災訓練　５年校外学習
２月	学校公開・６年生を送る会、学校運営協議会、 学力検査、学校保健委員会、学級懇談会
３月	卒業証書授与式、修了式

研　究

〈研究主題〉
「文章を正しく読む力」を育てる指導の工夫
〈研究目標〉
学習の基盤となる「文章を正しく読む力」を育む指導方法や支援のあり方について、日頃の実践の改善や工夫をとおして明らかにする。

教育目標

『進んで学び、心豊かでたくましい子どもの育成』
＜和進でつなぐ　笑顔とチャレンジ＞

めざす児童像
〈伸びようとする子〉
○進んで学習する子（知育）
○心豊かで素直な子（徳育）
○元気で丈夫な子（体育）
○あきらめずチャレンジする子

めざす学校像
〈地域にある学校・学校がある地域〉
○楽しい学校
○安全・安心な学校
○元気な挨拶と明るい歌声が響く、きれいな学校

めざす教職員像
〈理想とする学校を語り合える教職員〉
○誠実で丁寧な対応・指導ができる教職員
○子どもの心（価値観）を揺さぶりながら伸ばす教職員
○児童や保護者、地域に信頼される教職員
○研修に励み、常に創意工夫に努める教職員

願う家庭像
〈子どもと将来の夢を語り合える家庭〉
○家族団らんを大切にする家庭
○宿題や家庭学習を支える家庭
○優しさと厳しさで、心身ともに健康な子どもを育てる家庭

旭市の教育に関する大綱
郷土　夢　未来

第４期千葉県
教育振興基本計画

経営の重点　【具体的な方策】

（１）人生を切り拓く「確かな学力」を育てる教育の実践

○「主体的･対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
○個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実のため、ICT 機器等の効果的な利活用の推進
○教科書の文章を正確に理解する力を育む
○児童個々の教育的ニーズに応じた、組織で対応するきめ細やかな支援の充実

（２）自他の生命を大切にする『豊かな心』を育成する実践

○学校教育全体で道徳心を育む教育の一層の充実
○ＳＯＳの出し方教育や教育相談体制のより一層の充実
○児童の尊厳を守り、その権利の保障

（３）活力にあふれる「健やかな体」を育てる教育の実践

○体育指導・健康教育の充実
○食育の指導体制と指導内容の充実
○PDCA サイクルによる危機管理マニュアルの継続的な見直しなどの危機管理意識の向上

（４）体系的・実践的な「キャリア教育」の推進

○夢の実現に向けた自分らしい生き方を思い描ける指導の工夫
○キャリア・パスポートを活用し、児童自身が自己評価できる工夫

（５）「地域とともにある学校づくり」の推進

○地域学校協働活動を有効に機能させ、外部人材や地域の資源を活用した教育活動の推進
○米作り体験をはじめ、地域の教育力を活用し、ふるさと旭に愛着と誇りを持てる教育実践
○家庭や地域と連携した登下校時や体験活動時等の児童の安全確保　等